今道友信「温かいスープ」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前：

漢字の問題

問１　次の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。
酷評

問２　次の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。
虐殺

問３　次の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。
謙虚

問４　次の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。
雹

問５　次の意味に当てはまる漢字２字の言葉を、本文中の言葉で答えなさい。
見返りや代金を求めないこと。

語句の問題

問６　「独善的」の意味として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：自分だけが正しいと思い込み、他の人の考えを受け入れようとしない様子。
イ：自分の失敗を認め、相手に素直に謝る様子。
ウ：他の人の意見をよく聞き、考えを柔軟に変える様子。
エ：国や文化の違いを理解しようとする様子。

問７　「独善的」を使って、短い文を作りなさい。

© ゆみねこの教科書

問８　「気取られる」の意味として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：自分を立派に見せようとする。
イ：相手に気づかれる。
ウ：予定より早く店を出る。
エ：相手をだまして困らせる。

問９　「口ごもる」の意味として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：相手を強く責めること。
イ：すらすらと大きな声で話すこと。
ウ：言いたいことをはっきり言えず、言葉がつかえること。
エ：相手の話を聞かずに立ち去ること。

問 10　「ひもじい」の意味として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：眠くてつらい。
イ：寒くて動けない。
ウ：うれしくて落ち着かない。
エ：空腹でつらい。

戦後の日本とパリでの体験の問題

問 11　「そういう国際的評価」の「そういう」が指す内容として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：日本が世界中から好意的に受け入れられ、すぐに国際社会の中心になったという評価。
イ：日本が戦後の国際社会から厳しい目で見られ、オリンピック大会への参加も認められなかったという評価。
ウ：日本がパリの大学から高く評価され、筆者が講師として招かれたという評価。
エ：日本の文化や料理が、フランスで広く親しまれていたという評価。

問 12　戦後の日本への国際的評価について、筆者の考えとしてもっとも適切なものを選びなさい。

ア：日本はまったく悪くなかったので、国際社会の評価だけが一方的に間違っていた。
イ：戦後の日本はすぐに世界中から歓迎され、国際社会に受け入れられた。
ウ：厳しい評価を受けたことを嘆くだけでなく、かつての日本の独善的な民族主義や国家主義を謙虚に反省すべきである。
エ：日本人は外国に行くべきではないと筆者は考えていた。

問 13　筆者が下宿を断られた理由を、本文の内容に沿って簡潔に答えなさい。

© ゆみねこの教科書

問 14　下宿を断られた場面から分かることとして、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：筆者はフランス語が話せなかったため、生活に困っていた。
イ：戦争の記憶や傷は、戦争が終わった後も人々の心に残っていた。
ウ：主婦は、すべての外国人を家に入れない考えを持っていた。
エ：筆者は、下宿先の規則を守らなかったため、断られた。

問 15　筆者が土曜日に宿の近くの小さなレストランで夕食を取ることになった理由として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：土曜日には、パリの有名な料理店を必ず訪ねる決まりがあったから。
イ：土曜日は、下宿先の主婦に食事を出してもらえなかったから。
ウ：土曜日だけは、大学内の食堂が無料だったから。
エ：土曜日は、大学と方角の違う国立図書館へ調べに行くことにしていたから。

問 16　小さなレストランは、だれがどのように切り盛りしていたか。本文の内容に沿って答えなさい。

レストランの母娘の親切の問題

問 17　筆者が月末になると「今日は食欲がない」と言ったときの心情として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：本当に体調が悪く、食事を取るのがつらいと思っている。
イ：お金に困っていることを知られたくなくて、食欲がないふりをしている。
ウ：レストランの料理が口に合わず、できるだけ食べたくないと思っている。
エ：他の客と同じ料理を食べることを遠慮している。

問 18　寒くひもじい夜にも、筆者がお金に困っていることを周囲に気づかれないようにしていた様子が分かる表現を、本文から 10 字で抜き出して答えなさい。

問 19　娘さんは、筆者が月末になると苦労しているのではないかと気づいたあと、どのような親切をしたか。簡潔に答えなさい。

© ゆみねこの教科書

問 20　娘さんが、人さし指をそっと唇に当て、目で笑いながら首を振った理由として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：筆者が注文を間違えていることを、静かに注意するため。
イ：筆者に、もう二度と店に来ないでほしいと伝えるため。
ウ：他の客に分からないように、パン代は一人分でよいと伝えるため。
エ：パンを二人分食べたことを、他の客に知らせるため。

問 21　「何か心の温まる思い」とは、筆者のどのような心情を表しているか。もっとも適切なものを選びなさい。

ア：娘さんが自分の苦しい状況に気づき、恥をかかせないようにそっと助けてくれたことに、ありがたさとぬくもりを感じている。
イ：パンを二人分食べることができたので、得をしたと思っている。
ウ：娘さんに自分の貧しさを知られてしまい、怒りと不満を感じている。
エ：これからは毎日この店で無料の食事ができると期待している。

問 22　寒い 2 月の夜、母親が筆者にスープを差し出すときに「注文を取り違えて、余ってしまいました」と言った理由として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：本当に注文を間違えてしまい、捨てるのがもったいなかったから。
イ：筆者が頼んだ料理を忘れていたことをごまかすため。
ウ：他の客に料理を出す予定だったことを、筆者に説明するため。
エ：筆者に施しを受けていると思わせず、自然に受け取れるようにするため。

問 23　母親が筆者に差し出したスープの名前を答えなさい。

問 24　本文中の「さりげない親切」の内容として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：筆者に対して、自分たちの親切をはっきり説明し、感謝するように求めたこと。
イ：筆者が日本人であることを理由に、店に入ることを断ったこと。
ウ：筆者の貧しさや空腹に気づき、恥をかかせないように、パンやスープをそっと差し出したこと。
エ：筆者にもっと高い料理を注文するようにすすめたこと。

問 25　筆者が「涙がスープの中に落ちるのを気取られぬよう」にした理由として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：スープがまずかったことを、母親に気づかれたくなかったから。
イ：母親のさりげない親切が身にしみ、感動したことを気づかれないようにしたかったから。
ウ：寒さで目が痛くなったことを、娘さんに言いたくなかったから。
エ：他の客に、自分が日本人だと知られたくなかったから。

© ゆみねこの教科書

題名・筆者の心情・主題の問題

問 26　「温かいスープ」という題名にこめられた意味として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：パリの冬はとても寒いので、温かい料理が必要だったことだけを表している。
イ：フランス料理の中で、スープがもっとも高級な料理であることを表している。
ウ：スープの食べ物としての温かさと、母娘の心の温かさの両方を表している。
エ：筆者が料理人として成功したいと考えていたことを表している。

問 27　筆者が「フランスを嫌いになることはないだろう」と思った理由を説明しなさい。

問 28　「無償の愛」とは、この文章ではどのような愛を表しているか。本文の内容に沿って説明しなさい。

問 29　「国際性の基調」を表す部分を、本文から 19 字で抜き出して答えなさい。

問 30　筆者が考える「国際性」の基本を、本文の内容に沿って 2 つ答えなさい。
【1】　　【2】

問 31　筆者が「国際性」の基本ではないとして挙げているものとして、本文の内容に合わないものを選びなさい。

ア：流れるような外国語の能力。
イ：相手の立場を思いやる優しさ。
ウ：きらびやかな学芸の才気。
エ：事業のスケールの大きさ。

問 32　「一人一人の平凡な日常の中で、それは試されている」とあるが、「それ」が指す内容として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：外国語を流れるように話すための努力。
イ：パリで有名な料理店を見つける能力。
ウ：戦後の国際機関に参加するための政治的な力。
エ：相手の立場を思いやり、人類の仲間として接する国際性。

© ゆみねこの教科書

問 33　「温かいスープ」の筆者の主張として、もっとも適切なものを選びなさい。

ア：外国で生活するときは、できるだけ他人に助けを求めないことが大切である。
イ：戦争で傷ついた人々の気持ちは、時間がたてばすぐに消えてしまうものである。
ウ：国際性を身につけるには、まず外国語を完璧に話せるようになることが最も大切である。
エ：国際性の基本は、相手の立場を思いやる優しさと、人類の仲間であるという自覚である。

ゆみねこの教科書

© ゆみねこの教科書

今道友信「温かいスープ」定期テスト対策練習問題（解答）

漢字の問題

問１　こくひょう

【解説】「酷評」は、とても厳しく批評することだよ。本文では、戦後の日本が厳しい評価を受けていたことに関係している言葉だね。

問２　ぎゃくさつ

【解説】「虐殺」は、むごい方法で人を殺すことだよ。本文では、下宿を断られた理由に関係する言葉として出てくるよ。

問３　けんきょ

【解説】「謙虚」は、自分を偉いと思わず、素直に反省したり学んだりしようとする様子だよ。本文では、かつての日本のあり方を反省する姿勢に関係している言葉だね。

問４　ひょう

【解説】「雹」は、空から降ってくる氷の粒のことだよ。本文では、寒い夜の厳しさを表すために使われているよ。

問５　無償

【解説】本文では「無償の愛」という表現で使われているよ。見返りを求めない親切や愛を表しているんだ。

語句の問題

問６　ア

【解説】「独善的」は、自分だけが正しいと思い込み、他の人の考えを受け入れようとしない様子を表す言葉だよ。

問７　（例）独善的な考え方を改め、友達の意見にも耳を傾けるようにした。

【解説】「自分だけが正しいと思い込む」という意味が分かる文になっていればよいよ。

問８　イ

【解説】本文では、筆者が涙をスープの中に落としたことを、相手に気づかれないようにする場面で使われているよ。

問９　ウ

【解説】「口ごもる」は、言いたいことをはっきり言えず、言葉がつかえることだよ。本文では、レストランの人たちの親切が、大げさではなく、恥じらいを含んだものだったことにつながる言葉だね。

© ゆみねこの教科書

問 10　エ

【解説】「ひもじい」は、空腹でつらいという意味だよ。筆者は寒くてひもじい夜に、温かいスープを差し出されたんだ。

戦後の日本とパリでの体験の問題

問 11　イ

【解説】「そういう」は、直前に書かれている、戦後の日本が世界から厳しく見られていた状況を指しているよ。オリンピック大会への参加が認められなかったことも、その例として示されているんだ。

問 12　ウ

【解説】筆者は、戦後の日本への厳しい評価をただ嘆いているのではないよ。そうした評価を受けた背景として、かつての日本のあり方を反省する必要があると述べているんだ。

問 13　（例）下宿先の主婦の夫の弟が、ベトナムで日本兵に虐殺されていたため。

【解説】筆者個人に恨みがあったわけではないけれど、戦争中の日本兵による行為が、主婦の心に深い傷を残していたんだ。

問 14　イ

【解説】この場面では、戦争が終わっても、その影響が人々の心や生活に残っていたことが分かるよ。

問 15　エ

【解説】筆者は、土曜日に国立図書館へ調べに行くことにしていたため、宿の近くのレストランで夕食を取るほかなかったんだ。

問 16　（例）白髪の母親が台所で料理を作り、娘が接客を受け持ち、二人だけで切り盛りしていた。

【解説】この母娘が、後に筆者へさりげない親切を示す人物だよ。

レストランの母娘の親切の問題

問 17　イ

【解説】筆者は本当に食欲がなかったのではなく、お金に困っていたため、いちばん値の張らないオムレツだけを注文していたんだ。

問 18　無理に明るい顔をして

【解説】筆者は本当は金詰まりで、安いオムレツだけを注文せざるをえない状況だったけれど、そのことを周囲に気づかれないように、明るく振る舞っていたんだ。

© ゆみねこの教科書

問 19　（例）オムレツだけを注文した筆者に、黙ってパンを二人分添え、会計では一人分しか受け取らなかった。

【解説】娘さんは、筆者が困っていることに気づきながら、他の客に分からないようにそっと助けているよ。

問 20　ウ

【解説】娘さんは、大きな声で説明せず、筆者に恥をかかせないように、そっと合図をしているよ。

問 21　ア

【解説】筆者は、パンの量そのものよりも、娘さんのさりげない思いやりに心を温められているよ。

問 22　エ

【解説】小さな店なので、本当に注文を間違えたわけではないことは筆者にも分かっていたよ。母親は、筆者に恥をかかせないように、さりげない形でスープを差し出したんだ。

問 23　オニオングラタンのスープ

【解説】寒くてひもじかった筆者にとって、この温かいスープはとてもありがたいものだったよ。

問 24　ウ

【解説】娘さんも母親も、筆者に恥をかかせないように、他の客に分からない形でそっと親切を示しているよ。これが本文の「さりげない親切」につながる内容だね。

問 25　イ

【解説】涙は、空腹が満たされたことだけでなく、母親の優しさが筆者の心に深くしみたことを表しているよ。

題名・筆者の心情・主題の問題

問 26　ウ

【解説】題名の「温かい」は、スープそのものの温かさだけでなく、相手を思いやる心の温かさも表しているよ。

問 27　（例）フランスでつらい目に遭ったことはあっても、レストランの母娘のさりげない親切にふれ、人の温かさを感じたから。

【解説】筆者は、下宿を断られるつらい経験もしているけれど、母娘の無償の親切によって、フランスや人間への信頼を失わなかったんだ。

問 28　（例）名もない行きずりの外国人である筆者に対して、見返りを求めず、相手の立場を思いやって示された愛。

【解説】母娘は、筆者に感謝や見返りを求めていないよ。筆者の空腹や貧しさに気づき、恥をかかせない形で助けている。そこに、筆者は「無償の愛」を感じているんだ。

© ゆみねこの教科書

問 29　求めるところのない隣人愛としての人類愛

【解説】本文では、「求めるところのない隣人愛としての人類愛、これこそが国際性の基調である。」と述べられているよ。「求めるところのない」とあることから、見返りを求めない愛であることが分かるんだ。

問 30　（例）

相手の立場を思いやる優しさ。

お互いが人類の仲間であるという自覚。

【解説】筆者は、国際性の基本は、外国語の能力や才能の大きさではなく、相手を思いやる心と、人類の仲間であるという自覚だと述べているよ。

問 31　イ

【解説】「相手の立場を思いやる優しさ」は、筆者が国際性の基本として大切だと考えているものだよ。ほかの 3 つは、国際性の基本ではないとして挙げられているものだね。

問 32　エ

【解説】筆者は、国際性は特別な場面だけでなく、日常の中で相手を思いやれるかどうかに表れると考えているよ。

問 33　エ

【解説】この文章の中心的な主張は、本当の国際性とは何かということだよ。筆者は、外国語や才能よりも、相手を思いやる優しさと人類の仲間であるという自覚を重視しているんだ。

© ゆみねこの教科書